

事業計画書

1 申請者の概要

(1) 申請者情報

申請者種別	<input checked="" type="checkbox"/> 法人	<input type="checkbox"/> 個人事業主	
申請者名※1 ※社名もしくは個人名	(カナ)カブシキガイシャハママツ 株式会社浜松		
代表者役職 (法人のみ)	代表取締役	代表者名(法人のみ)	浜松太郎
資本金 (法人のみ)	100 万円	常時雇用する従業員数	30 人
設立年月日 (法人) 又は 生年月日 (個人事業主)	平成9年10月27日		
法人番号 (法人のみ)			
業種	(チェック項目) <input checked="" type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> 運輸業 <input type="checkbox"/> その他業種 (資本金3億円以下 常時使用する従業員の数300人以下) <input type="checkbox"/> 卸売業 (資本金1億円以下 常時使用する従業員の数100人以下) <input type="checkbox"/> サービス業 (資本金5,000万円以下 常時使用する従業員の数100人以下) <input type="checkbox"/> 小売業 (資本金5,000万円以下 常時使用する従業員の数50人以下)		

※1 申請者名は、法人の場合は会社名及び代表者名、個人事業主の場合は個人名を記載。

(2) 担当者情報

担当者	浜松花子	
電話番号	電話 053-000-0000	FAX
メール	abc@xxx.xxx.jp	
住所 (申請者住所と異なる場合のみ)		

2 補助金振込先に関する情報

浜松市中小事業者等 AI エージェント導入支援事業費補助金に係る支払いは、次の口座に振り込んでください。

振込先金融機関												
浜松 銀行・信金 農協・労金・信組				元城町 本店 支店 営業部 出張所		金融機関コード				支店コード		
						1	2	3	4	5	6	7
預金種別 (要選択)		口座番号				口座名義人 (カナ)						
1 普通 2 当座 3 その他		8	9	0	1	2	3	4	カ) ハママツ			

(振込先の口座は当該法人(個人事業主の場合は本人)の口座に限ります。)

3 事業計画の内容

※用紙サイズは原則としてA4で統一し片面印刷としてください。

(1) 具体的なAIエージェント導入の取り組み

本件事業によるAIエージェント導入の内容について具体的に記載してください。

当社は、自動車向け金属プレス部品の製造を行っており、現在、生産計画の立案及び設備の保全管理を担当者が手作業で行っている。受注変動への対応が遅れることで納期遅延が生じるケースや、設備の突発故障による生産停止が年間複数回発生しており、生産性向上が喫緊の課題となっている。

このため、以下の機能を持つAIエージェントシステムを導入する。

【生産計画最適化エージェント】

受注データ・在庫データ・設備稼働状況をリアルタイムで取得・分析し、最適な生産順序・数量を自律的に判断した上で、各製造ラインへの作業指示を自動発行する。受注変動が生じた場合も、AIが自律的に計画を再立案し、関係部署への変更指示まで自動で実行する。

【予知保全エージェント】

プレス機に設置したセンサーから●●データをリアルタイムで収集・分析し、異常兆候を検知した場合は保全担当者への作業指示の発行、及び部品発注処理まで自律的に実行する。

導入するシステムは、●●株式会社の「●●AIエージェントシステム」であり、当社の既存生産管理システム（●●）とAPI連携により統合する。

(2) 事業実施スケジュール

期間 (いつ)	実施項目 (何をするのか)
令和8年7月 令和8年8月 令和8年9月 令和8年10月 令和8年11月 令和8年12月	導入ベンダーとの契約締結、要件定義・業務フロー設計開始 既存生産管理システムとのAPI連携設定、センサー設置工事 システム構築・カスタマイズ、社内テスト環境での動作確認 試験運用開始（一部ラインでの並行稼働）、課題抽出・修正 全ライン本格稼働、社内操作研修の実施 稼働状況の検証・効果測定、報告書の作成・提出

(3) 事業実施により目標とする事業成果

以下の成果により、製造原価の削減及び顧客満足度の向上を図り、受注拡大につなげることを目指す。

指標	導入前（現状）	導入後（目標値）
生産計画立案にかかる時間	月間●●時間	月間●時間
納期遵守率	約●●%	●●%以上
設備の突発故障による生産停止時間	年間●●時間	年間●●時間
生産計画変更への対応時間	平均●時間	平均●時間以内

4 事業計画に要する経費

(1) 収支予算表

(支 出)

(単位：円)

科 目	補助対象経費	摘 要
AI エージェント導入に係る初期経費	2,000,000	システム導入費
AI エージェント導入に伴うコンサルティング経費	1,000,000	導入支援・要件定義費
合 計	3,000,000	

※「補助対象経費」は、消費税を差し引いた金額を記入してください。ただし、消費税が該当しないものはその限りではありません。

(収 入)

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
補助金（見込み）	1,500,000	補助金収入
自己資金	1,000,000	自社経費から
借入金	500,000	●●銀行からの融資
その他		
合 計	3,000,000	

※金額欄の合計は、「補助対象経費」の合計と一致するように記入してください。

※自己資金については捻出の根拠、借入金については借入先を摘要欄に記入してください。

※必要に応じて、根拠資料等を提出していただくことがあります。

(2) 科目別支出予算内訳

※金額欄の計は、(1) 収支予算表の支出の各科目の補助対象経費と一致するように記入してください。
※必要に応じて、より詳細な資料を提出していただくことがあります。

ア AI エージェント導入に係る初期経費

項目	仕様	数量	単価(円)	金額(円)	備考
システム導入費	生産計画最適化・予知保全機能含む	1式	800,000	800,000	●●株式会社 「●●AIエージェントシステム」
システムカスタマイズ費	既存生産管理システムとのAPI連携開発	1式	675,000	675,000	
センサー設置・設定費	IoTセンサー設置及び初期設定	1式	400,000	400,000	
サブスクリプション費用	月額50,000円×令和8年10月～12月中旬(2.5か月分)	2.5か月	50,000	125,000	事業期間内のみ計上
計				2,000,000	

イ AI エージェント導入に伴うコンサルティング経費

項目	仕様	数量(時間)	単価(円)	金額(円)	備考
要件定義・業務フロー設計費	現状業務の分析、導入要件の整理、業務フロー設計	20	20,000	400,000	
導入支援費	システム設計支援、試験運用サポート、本稼働立会い	25	14,000	350,000	
効果測定・レポート作成費	導入効果の測定・分析、報告書作成支援	20	12,500	250,000	
計		60		1,000,000	